

製品安全データシート [混合物 (塗料用)]

1. 製品及び会社情報

製品名： **NAカラーイング用シンナー**

製品説明 種類：混合溶剤

用途：スプレー着色用希釈剤

会社名： キャピタルペイント株式会社

住所：〒569-0054 大阪府高槻市若松町8番10号

担当部門： 営業部

担当者： 仮屋崎隆

電話番号： 072-672-7330

FAX番号： 072-672-7336

緊急連絡先： 担当部門に同じ

E-mail アドレス： info@capitalpaint.jp

2. 危険有害性の要約

<GHS分類>

物理化学的危険性 引火性液体：区分2

健康に対する有害性 急性毒性/吸入：区分4 眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性：区分2 生殖毒性：区分2

特定標的臓器毒性/単回暴露：区分3 特定標的臓器毒性/反復暴露：区分2

上記で記載がない項目は、区分外・分類対象外・分類できない。

<GHSラベル要素>

絵表示：



注意喚起語：

危険

危険有害性情報：

引火性の高い液体および蒸気 吸入すると有害 重篤な眼への刺激 生殖能または胎児への悪影響のおそれの疑い

眠気およびめまいのおそれ 呼吸器への刺激のおそれ

長期または反復暴露による呼吸器・中枢神経系・消化管の障害のおそれ

注意書き：

<予防策> 詳細は7. 取り扱い及び保管上の注意 8. 暴露防止及び保護措置を参照

<対応> 詳細は4. 応急措置 5. 火災時の措置 6. 漏出時の措置を参照

<保管> 詳細は7. 取り扱い及び保管上の注意を参照

<廃棄> 詳細は13. 廃棄上の注意を参照

3. 組成、成分情報

成分及び含有量 (危険有害物質対象)

化学物質・混合物の区別：混合物

成分名	CAS No.	含有量 (%)	備考
酢酸エチル	141-78-6	90~100	
アセトン	67-64-1	1~10	

4. 応急措置

吸入した場合：

蒸気・ガスを吸い込み気分が悪くなった時、直ちに空気の清浄な場所へ移り、呼吸しやすい姿勢で安静にする。気分が回復しない場合、医師の診断を受けること。呼吸が止まっている場合、衣服を緩めて気道を確保のうえ人工呼吸を行う。

皮膚に付着した場合：

付着物を布で素早く拭き取る。水および石鹸・皮膚用の洗剤を使用して十分に洗い落とす。溶剤・シンナーは使用しないこと。衣類が汚染された時、取り除いて汚れを落とす。かぶれ等外観に変化、また痛みを生じた場合には、医師の診断を受けること。

眼に入った場合：

直ちに清浄な水で入念に洗い流す。刺激が続く時、医師の診断を受けること。コンタクトレンズは外し、まぶたの裏まで十分に洗い流すこと。

飲み込んだ場合：

誤って飲み込んだ時、直ちに口をすすぎ、安静にして医師の診断を受けること。嘔吐物は飲み込ませないこと。また医師の指示以外、無理に吐かせないこと。本SDS等で成分、および記載された有害性情報を医師に示すこと。

目の保護具： 保護メガネを着用すること。
 他の保護具： 静電塗装作業など行う場合、帯電防止服・静電靴を必ず着用する。

9. 物理的及び化学的性質

状態：液体	色：無色透明	臭気：溶剤臭	比重：≒0.89
沸点：56.5～77.2℃	発火点：427℃	引火点：-4℃以下	(密閉式)
爆発限界：(下限) 2.2%	(上限) 12.8%	蒸気圧：24037Pa	(20℃)

10. 安定性及び反応性

化学的安定性： 通常の保管・取り扱い条件では、安定と考えられる。
 危険有害反応性の可能性： 燃焼により、一酸化炭素等の有毒ガスを発生する恐れがある。
 避けるべき条件： 水(湿気)・光・高温・着火源・静電気火花・酸化剤などの接触を避ける。

11. 有害性情報

急性毒性/吸入：区分4 LC50；19600ppm (酢酸エチル)
 眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性：区分2B (酢酸エチル、アセトン)
 生殖毒性：区分2 (アセトン)
 特定標的臓器毒性/単回暴露：区分3⇒麻酔作用・気道刺激性 (酢酸エチル、アセトン)
 特定標的臓器毒性/反復暴露：区分1⇒呼吸器・中枢神経系・消化管 (アセトン)

12. 環境影響情報

漏洩・廃棄などの際には、環境に影響を与える恐れがあるので取り扱いに注意する。
 製品および洗浄液が、地面・川・排水溝に流れないように対処すること。
 生態毒性：情報なし 残留性・分解性：情報なし 生態蓄積性：情報なし 土壤中の移動度：情報なし
 水生環境有害性/急性および慢性：製品として区分外または分類できない
 オゾン層への有害性：分類できない (モントリオール議定書に定める成分は含有しない)

13. 廃棄上の注意

廃塗料・容器の廃棄物は、許可を受けた産業廃棄物処理業者と委託契約して処理する。廃棄物の内容は明確にする。
 焼却・廃水処理などで発生した廃棄物も、廃棄物の処理および清掃に関する法律・関係法規に従うか委託すること。
 廃塗料を焼却処理する場合、珪藻土などに吸着させて開放型の焼却炉で少量ずつ焼却する。
 また有毒ガス等の発生に備え、適切な除去装置があるもので焼却すること。
 空容器は内容物を完全に除去して処分する。容器・機械装置などを洗浄した排液は、地面や排水溝へ流さないこと。

14. 輸送上の注意

容器の破損・漏れがないことを確かめる。転倒・落下・損傷がないように積み込み、荷崩れ防止を確実にすること。
 火気厳禁。また火災に備え、適切な消火器・保護具を携帯する。取り扱い及び保管上の注意の記載に従うこと。

<国内規則>

陸上輸送： 消防法・労働安全衛生法・道路法で定められている運送方法に従うこと。応急措置指針番号：128
 海上輸送： 船舶安全法の定めるところに従う。
 航空輸送： 航空法の定めるところに従う。

<国際規則>

国連番号：1263 国連輸送名：塗料関連物質 (シンナー) 国連分類：クラス3 (引火性液体)
 容器等級：II 海洋汚染物質：非該当

15. 適用法令

労働安全衛生法

危険物：引火性の物
 有機溶剤中毒予防規則 第二種有機溶剤：酢酸エチル
 名称等を表示すべき有害物：酢酸エチル、アセトン
 名称等を通知すべき有害物：酢酸エチル、アセトン

消防法 危険物：第四類第一石油類（非水溶性） 危険等級Ⅱ
船舶安全法：引火性液体類（中引火点引火性液体）
化学物質管理促進法、毒物劇物取締法：該当しない

16. その他の情報

主な引用文献：J I S Z 7 2 5 3 : 2 0 1 2 G H S に基づく化学品の危険有害性情報の伝達方法ーラベル 作業場内の表示及び安全データシート（S D S）、G H S 対応 S D S ・ラベル作成ガイドブック改訂第2版（日本塗料工業会）
独立行政法人製品評価技術基盤機構（N I T E）公表データ、原料メーカー S D S（各社）ほか

<注意>本データシートは、「製品の適切な取り扱い」を提供するものですが、安全性を保証するものではありません。
全ての化学物質には、未知の有害性があり得るため、取り扱いには細心の注意が必要です。
特殊な条件で使用される場合には、使用者各位の責任において事前に安全性などの確認を行って下さい。
なお記載内容は、現時点での情報に基づいておりますが、新たな知見により改訂される場合があります。